

- ・ 年末・年度未企画
- ・ 「自分はどう思うのか、何をしたいのか」等、自主性を涵養するための取り組みや金銭管理、対人関係等のソーシャルスキルの学習をおこなう。

社会政策研究所

知的障害を主軸に社会政策全般についての調査研究等を行い、その知見を広く社会に提供することで、だれもが住みよい社会づくりの一助に帰することを目的として、また、これとあわせて、組織が成立して50周年を迎える当法人の社会的貢献の象徴として社会政策研究所を運営します。

具体的には、次の5つの機能を50周年記念事業実施に向け順次整備していきます。

相談機能(コンサルテーション consultation)

相談室を設け、社会福祉士や相談支援専門員等を登録し、各種相談に対応する。

交流機能(コミュニケーション communication)

会員や関係者の自由な意見表明、情報交換の場として以下のプログラムを提供する。

政策フォーラム、政策ゼミナール、大阪相談支援ネットワーク会議、研究発表会等

協働機能(コラボレーション collaboration)

大阪育成会の会員や各組織、活動、事業などのフィールドを介して、様々な研究会や研究者と共同し、支援策や支援プログラム等を開発・提供する。

ケアマネジメント研究、性教育研究、社会関係障害研究、権利擁護研究など

調整機能(コーディネーション coordination)

支部をはじめ各地で開催される研修会や学習会・講座等に、講師を紹介する

提言機能(プロポーザル proposal)

行政機関等に対し各種施策提言や政策提案などを行う

なお、研究所運営にあつたては、客員研究員制度を効率的に活用することとします。

所在地 大阪市天王寺区生玉前町5 - 33 大阪府障害者社会参加促進センター2階

職員 所長 1名 客員研究員 5名(平成21年4月1日現在)

事業 政策フォーラム 随時

政策ゼミナール 毎月

研究所研究発表会 1月

ふるむわん研究発表会 3月 ほか